

前営業日のパーツ為替・金利動向

ドルパーツは32台後半で堅調に推移

・26日のドルパーツは32.77でオープンし、前場にパーツ高値32.725を付けた。中東情勢への警戒感から米金利の上昇に伴ってドル買いが優勢となったほか、金価格の下落等を背景にパーツが売られた。ドルパーツは欧州時間にパーツ安値32.87まで上昇し、32.83でクローズした。

円パーツは20.60近辺で推移

・円パーツは20.57でオープン。米国とイランの停戦交渉を見極めたいとのムードが広がり、円パーツは20.60近辺で方向感なく推移した。欧州時間にはパーツ安値20.62を現し、20.59でクローズした。

タイールドカーブはステイプ化

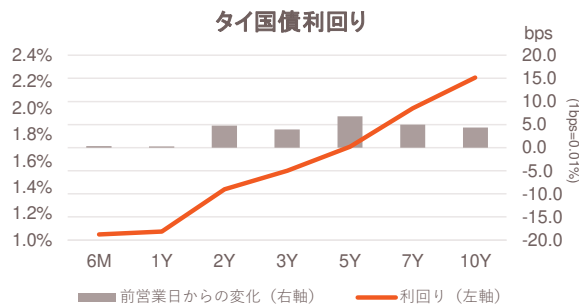
・原油価格の上昇等を背景に世界的にインフレ懸念が高まっている。タイ中銀も、インフレ率が予想よりも早く目標範囲である1~3%に戻る可能性があるとした。こうした中、中長期ゾーンでパーツ金利は3-6bp程度上昇し、タイールドカーブはステイプ化した。

本日の相場見通し・予想レンジ

ドルパーツは上値を模索する展開を予想

●昨日、イラン側は、米国の停戦提案を「一方的で不公平だ」として拒否するなど、米国とイランの停戦交渉が難航している。早期の交戦終結は困難との見方が強まる中、トランプ米大統領がイランのエネルギー施設攻撃までの期限を4月6日まで延長すると明らかになった。発表直後には一時的にドル売りの反応が見られたものの、中東情勢は依然として極めて不透明な状況が続いており、為替市場では「有事のドル買い」が改めて優勢となっている。バンコク時間の早朝にドルパーツは節目である33を試す展開となった。本日も地政学リスクを背景としたドル買いが継続しやすく、上値を模索する神経質な展開が続くと見られる。

USD/THB	JPY/THB	USD/JPY	EUR/USD
32.85-33.20	20.45-20.85	158.70-160.70	1.1480-1.1580



バンコクそぞろ歩き

アスファルトの下

筆者：樋谷

おはようございます。リハビリ通院のために家と病院との間を歩くことが多いのですが、この前、サトーン通りと交わる車道でアスファルトの張替え作業をやっていて、古いアスファルトを全て剥がしたタイミングがあったのですが、その下にあったのは、整備された土？の上に細かい特殊な砂の層がありました。車が通ると少し粉塵を巻き上げていたのですが、どうやら普通の土とは違うようで、何か考えて作られているのだなと思い帰って調べてみました。元々、バンコクの地質は軟弱粘土層と言われ、水

分を含んだ柔らかい海成粘土で出来ているそうです。これは上に重いものを置くとゆっくり沈んでいくようで、改良層という地盤を強化するための層を組み合わせ、詳細は割愛しますが粘土層の水分を抜く工程を経ることで初めて、砂利等を敷き詰めてアスファルトで舗装し表面をコーティングすることが出来るのだそうです。改良層の耐久に限界があり定期的なメンテナンスが必要のため、張替えが発生するということです。何気ないインフラを掘り下げていくと更に面白いことが分かりそうです。

前営業日の市況データ

為替

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USDTHB	32.770	32.870	32.725	32.830
JPYTHB	20.57	20.62	20.52	20.59

金利

BIBOR	期間	終値	前営業日比
	1M	1.0500%	+0.0000%
3M	1.1500%	+0.0000%	
6M	1.2074%	-0.0003%	

THOR	期間	終値	前営業日比
	O/N	0.9954%	+0.0018%
THOR Average	1M	0.9943%	-0.0001%
	3M	1.1644%	-0.0028%
	6M	1.3210%	-0.0028%

タイ国債 利回り*	期間	終値	前営業日比
	6M	1.0447%	+0.0038%
	1Y	1.0649%	+0.0030%
	2Y	1.3841%	+0.0478%
	3Y	1.5234%	+0.0396%
	5Y	1.7089%	+0.0676%
	10Y	2.2288%	+0.0438%

米国債 利回り	期間	終値	前営業日比
	6M	3.7360%	+0.0130%
	1Y	3.8230%	+0.0510%
	2Y	3.9840%	+0.1030%
	3Y	3.9910%	+0.1130%
	5Y	4.0960%	+0.1260%
	10Y	4.4160%	+0.0880%

*3月2日

株式

	終値	前営業日比
DOW	45,960.11	-469.38
NASDAQ	21,408.08	-521.75
NIKKEI	53,603.65	-145.97
タイSET	1,442.92	-14.99

コモディティ相場

	終値	前営業日比
金先物	4,376.30	-176.00
WTI (第1限月)	94.48	+4.16

前日の経済指標

地域	経済指標	予想	結果
米	3月31日新規失業保険申請件数 (万件)	21.0	21.0

本日発表の経済指標・イベント

地域	経済指標・イベント	予想	前回
タイ	3月20日外貨準備残高 (億米ドル)	-	2844.0

その他報道等

タイ▼タイ中銀 = 「中東紛争の経済的影響により、インフレ率が予想よりも早く目標範囲である1~3%に戻る可能性がある」「中期的なインフレ期待は目標範囲内にとどまっており、現在の政策金利である1%は緩和的である」

▼タイ財務省高官 = 「公的債務上限引き上げの計画はない」

米▼トランプ米大統領 = 「イランのエネルギー施設攻撃までの期限を米東部時間4月6日午後8時まで延長する」

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成されたものですが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、発行の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても発行は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変化することがありますので、予めご了承下さい。

本件に関するご照会は、Bank of Ayudhya Public Company Limited (A member of MUFG, a global financial group) 梶谷・小泉・ピチャポーン (02-632-2511)までお願いします。